佳ちゃんの部屋vol.12
〜朗らかな努力家、和田 (茉) さん〜

佳ちゃんの部屋へようこそ。今回は和やかな雰囲気と話し方でみんなを癒す和田（茉）さんです！その朗らかな雰囲気とは一転、実は報道記者をしていた過去や、韓国留学、趣味、学生時代のお話などお聞きしました！

名前：和田茉利恵
あだ名：まりえ、わだま、わだまり
出身：奈良
誕生日：6月1日

これまでのこと

——奈良県出身なんだね。

奈良県の奈良市出身です。奈良で1番人間がいる場所ですね。鹿がいる場所から30分行ったくらいのところに実家があります。大阪とか京都にも30分もあれば出れられる便利な場所です。

——兄弟は？

姉が一人います。仲は特段良くはないです。でも姉も含めてですけど、割と家族で集まっています。別にそれぞれがすごく仲いい訳じゃないんですけど行事の時には旅行に行ったり、ご飯を食べに行ったり。

——東京に引っ越してきたきっかけは？

人生の中で東京で暮らしてる時期があってもいいかなって思ったことです。やっぱり東京って都会で、世界的に見てもすごい街じゃないですか。あとイベント制作の仕事をしていると、東京の仕事は金額ももっと大きいっていう話を聞いていたので、 一度やってみたいなと思って来ました。

趣味のこと

——どんなものが好きなの？

韓国のアイドルだと、SEVENTEEN、LE SSERAFIM、BTS、IUが好きです。今年IUのツアーがあって、12年ぶりの来日ということで大阪に行って観たのですが、感動しました。

あとは「ちいかわ」とか海外旅行も好きです。これ（写真中央上）は去年スイスに行ったんですが、その時にユングラウヨッホという雪山に行って買ったものです。

——特技は陸上ホッケー！

インターハイ2位です！立命館は大学までホッケー部があって、学校全体で力の入れようがすごかったです。ハードでしたね。夜まで練習したり、週末は山の方にある別のコートに行って練習したりしていました。土日両方休みなしでしたね。

——学校はどこに行ってたの？

立命館です。小学生の時、今受験勉強すればその先はもう受験がないって聞いて受験しました。当時は塾という存在もいまいち分かっていなかったのに、友達が行くというから一緒に塾に行きました。それが進学塾だということを知らなくて、入塾試験を受けたら落ちてしまったんですが、再度受けて入塾できて、中高と同じ仲間とホッケーができたのはいい思い出です。

仕事のこと

——もともとはなんの仕事をやってたの？

新卒で奈良テレビに入って報道記者をやっていました。その後に大阪のイベントとかの制作会社に入って、今に至ります。

——報道記者ってすごいね！

全然、奈良の小さい世界でやっていました。それまで普通に見ていたニュースを取材する立場になって、いろんな情報がすごく身近で現実のことだと感じるようになったり、自分の未熟さや世間知らずさを痛感しました。事件事故が毎日のようにあって、来年自分が死ぬとしたら、自分は何を選ぶんだろうと思うようになったり。ポジティブな取材もたくさんさせていただいたので、いろんな方のエネルギーを受けて、生きてる間に好きなことをやっておこうと思って、韓国留学に踏み出すこともできました。25歳で渡韓して、世界中から来ているクラスメイトと一緒に韓国語を学ぶ環境に身を置きました。

——語学学校はどんな感じだった？

アジア人では中国人が一番多くて、それ以外にはヨーロッパ人とかカナダ人も結構多かったです。みんな留学の理由は様々で、アイドルが好きとかっていうよりは、アジアの文化に興味を持っている人でした。学生より社会人が多かった気がしますね。

これまで様々な道を歩んできた和田さん。朗らかな人柄の裏側には、努力家な一面が見えました！韓国やちいかわの話題はよく耳にするので、社内でコミュニティーができるかもしれませんね！

次回はデジタル部の橋田さんです！お楽しみに。